

# 平成 26 年度事業計画書

## 公益目的事業

- 公－1 医療従事者（医師、薬剤師、研修医、看護師、臨床検査技師、医学生等）の能力・資質向上を図るための研修等事業
  
- 公－2 一般市民を対象にした生活習慣病予防のための知識普及・啓発事業
  
- 公－3 臨床心臓病学に関する医師、看護師及び医学生向け海外研修の参加費用助成事業

公益社団法人臨床心臓病学教育研究会

## 公益目的事業

### 公-1 医療従事者（医師、薬剤師、研修医、看護師、臨床検査技師、医学生等）の能力・資質向上を図るための研修等事業

#### 1. 研修事業

##### (1) 臨床心臓病研修会（年9回、土曜日午後15:00-16:30、ジェックス研修センター）

参加者予定：15～20名

開催日	テーマ	講師
4/19	新たな時代を迎えた2型糖尿病治療	北摂総合病院糖尿病・内分泌内科 竹内 徹先生
5/17	認知症発症進展抑制を見据えた生活習慣病管理	藍野病院 栄養管理部長 吉田麻美先生
6/21	糖尿病治療の歴史とグルカゴンリセチン	大阪医科大学附属病院内科学I助教 佐野寛之先生
9/20	糖尿病合併高血圧の治療戦略	みどりヶ丘病院 副院長兼内科部長 高橋郁夫先生
10/18	心筋症の診断と治療	大阪医科大学 循環器内科助教 藤田修一先生
11/15	2型糖尿病の治療戦略	高槻病院糖尿病内分泌内科部長 富永洋一先生

#### 2015年

1/24	交感神経系を考慮した降圧療法について	北摂総合病院副院長兼臨床検査科部長 諏訪道博先生
2/21	糖尿病の治療について	祐生会みどりヶ丘病院内科部長 高橋郁夫先生
3/14	変化する糖尿病治療	大阪医科大学糖尿病代謝・内分泌内科 長谷田文孝先生

##### (2) 循環器専門ナース研修コース

会場：ジェックス研修センター 参加者：各コース42名

夏季：7/12-13、7/26-27, 8/9-10, 8/23-24 計40時間 講義・グループ討議

冬季：2015/1/17-18, 1/31-2/1, 2/14-15, 2/28-3/1 計40時間 講義・グループ討議

##### (3) 「イチロー研修」：心臓病患者シミュレータを使った臨床研修

・指導者のためのベッドサイド講習会：2014/6/7-8 会場：ジェックス研修センター  
参加者予定：30名

・第205回日本内科学会近畿地方会と共催：2014/9/20 会場：大阪国際交流センター(15名)

・第207回日本内科学会近畿地方会と共催：2015/3/14 会場：大阪国際交流センター(15名)

・医学生・研修医講習会：随時 会場：ジェックス研修センター

・第62回日本心臓病学会学術集会：2014/9/26-27 会場：仙台国際センター

ジェックス共催：「心臓病患者シミュレータ（イチロー）を使用した症例検討」

及び「心臓診察における身体所見の取り方：イチローを使用して実践的研修」

共催法人の役割：日本内科学会近畿地方会、日本心臓病学会は、会場提供、案内、募集、  
研修用機材手配、受付業務等の責任を負う。

当法人担当役割：名義使用及び一部講師派遣による限定的協力

- (4) 臨床検査技師のための「心エコー」研修： 会場：北摂総合病院（高槻市）多目的ホール  
開催日：2014/9/21（日） 午前10時～午後4時（5時間コース）  
参加予定：30名 講師：諏訪道博先生他  
第2回目開催：2015/2月の日曜日の予定
- (5) 医学生・研修医・看護師・コメディカル（その他医療従事者）のための e-Learning：  
当法人ホームページ上に学習用アプリケーションシステムである「e-Learning」を設け  
掲載し、インターネットを通じて誰でも、何時でも、何処でも、何度でも学ぶことが出来る。
- (6) 薬剤師のための医学講座：イチローを使用して学ぶ「バイタルサイン」  
2014/11/1（土）－2（日） 参加者予定：36名 講師：ジェックス理事、  
会場：ジェックス研修センター
- (7) 「2日間で学ぶ心電図集中講座」会場：ジェックス研修センター  
開催日：2014/11/8（土）-9（日） 講師：ジェックス理事
- (8) アジア・ハート・ハウス大阪セミナー [医療者対象]  
開催日時：2014年7月6日(日) 午後1時30分～午後4時30分  
会場：ブリーゼプラザ「小ホール」  
テーマ：「Dr. “K”と学ぶ心臓病のノウハウ」  
症例検討：2例  
講演：「演題未定」講師：香坂 俊 先生（慶應義塾大学医学部内科学教室 助教）

## 2. 医療従事者に対する上記事業の情報提供・広報事業：

- ・年6回刊行（毎回1,000部）の機関誌「ニューズレター」、ホームページを通じて上記事業についての情報を提供する。
- ・「アジア・ハート・ハウス大阪セミナー」の内容は、抄録本として医療者他に配布される。
- ・医療情報誌「シュネラー」に当法人理事が定期的に医療関連記事を寄稿。  
発行：株式会社ファルコバイオシステムズ「シュネラー」編集局：季刊各20万部、  
対象：全国の医師、医科大学、大学医学部、病院医師等

## 公-2 一般市民を対象にした生活習慣病予防のための知識普及・啓発事業

### 1. 一般市民向けの公開講座・セミナー事業

#### (1) 生活習慣病研修会 (年9回、水曜日午後14:00～15:30、ジェックス研修センター)

参加者予定：30～50名

開催日	テーマ	講師
4/9	COPDと喘息 ～安心の呼吸とは～	北摂総合病院呼吸器内科 福家良太先生
5/14	認知症の発症原因と予防について	新阿武山病院副診療部長 森本一成先生
6/11	痛みについて知っておきたいこと ～慢性痛への対処法～	大阪医科大学麻酔科学 助教 藤原俊介先生
9/10	認知症と生活習慣病	大阪医科大学 神経精神医学教室 富樫哲也先生
10/8	心筋梗塞予防のための生活習慣病対策	独立行政法人地域医療推進機構(JCHO) 大阪病院 長谷川新治先生
11/12	糖尿病の方は足元を見つめ直すと寿命が延びる	大阪医科大学内科学 III 循環器内科 谷川淳先生
2015年		
1/28	脳卒中について～脳卒中治療の進歩～	みどりヶ丘病院 脳神経外科部長 新井基弘先生
2/18	高血圧はなぜこわい？	大阪府済生会千里病院循環器内科 土井泰治先生
3/11	糖尿病と認知症の深い関係	藍野病院内科副部長兼栄養管理部長 吉田麻美先生

#### (2) 地方自治体の実施する講演会等での講義事業

地方自治体が主催する市民を対象とした講演会（老人クラブ、地域女性団体協議会等）に協力し、講師として当法人の理事を派遣する。

- ・開催時期：平均月1回、90分程度
- ・主な派遣先：大阪市教育委員会、シニア大学、高齢者生きがい創造協会等

#### (3) 理事長特別講演会

- ・開催日時：平成26年6月14日（土） 午後2時～午後3時30分
- ・会場：ジェックス研修センター
- ・演題：「少年T」 ～戦中、戦後を生き抜いたある少年の物語～
- ・参加費：無料
- ・参加者数：50名

## 2. 一般市民に対する情報提供・広報事業

### (1) 一般市民に対する広報事業

インターネットによるホームページを通じて事業・セミナー等の内容を掲載する。また、生活習慣病予防の基礎知識について情報提供する。「あなたの症状にお答えします」欄では、ジェックス担当理事等が適切な回答なり提案をしている。

当法人の機関誌「ニューズレター」、その他の出版物の刊行を通じて一般市民に情報提供や知識啓発等を図る。

### (2) 月刊誌「ニューライフ」への寄稿事業

大阪府を中心に発行部数 18 万部の月刊誌「ニューライフ」に当法人理事が毎月ボランティアとして生活習慣病予防や医療制度について解説する記事を寄稿する。

発行・編集：(株) ニューライフ 大阪市淀川区西中島 7 丁目 9-12

対象：生活協同組合、主婦一般、書店で販売されている：定価 320 円

### 公－3 臨床心臓病学に関する医師、看護師及び医学生向け海外研修の参加費用助成事業

#### 1. 平成26年度「第9回アリゾナ大学医学部短期留学助成事業」

当法人が平成18年に始めたこの事業は、平成26年度に9年目を迎える。例年であれば、平成25年10月には、平成26年度の募集要項を発表するところであるが、留学先のアリゾナ大学医学部最高責任者の退職に伴う後任者の就任が平成26年3月1日となり、その結果、このプログラム実施の可否についての確認は3月末を予定している。

平成26年度「第9回」募集要項は、アリゾナ大学最高責任者の確認が取れ次第 ホームページを通じて公表の予定である。

短期留学実施時期：平成26年7月～8月（4週間）

参加者は、帰国後、レポートの提出が義務付けられている。レポートは、当法人のホームページ、機関誌「ニュースレター」上にて公開される。

#### 2. 平成26年度「第6回看護師のためのオーストラリア研修助成事業」

対象は、循環器専門ナース研修修了生から4名の希望者を応募作文により選考する。緩和医療全般、家庭における介護医療等について、オーストラリア、メルボルン郊外のバンクシア緩和ケア・サービス法人にて学ぶ他、病院、介護ホーム並びに個人宅訪問を含めた4日間の研修。

研修募集要項発表：平成26年6月中旬

応募期間：平成26年8月1日～8月31日

書類選考：平成26年9月13日（土）

理事会承認：平成26年9月18日

選考発表：平成26年10月1日

海外研修実施時期：平成27年2月7日（土）～14日（土）（予定）

参加者は、レポート提出が義務付けられている。レポートは、当法人のホームページ、機関誌「ニュースレター」上に掲載される。